

シースタイルが“土地調査、 用地購入は「家」が目的 土地活「戸建て賃貸」人気

不動産関連の比較検定
サイト「スマイスター」
を運営するシースタイル

(東京都中央区、川合大無社長)は、同サイトを利用した全国20以上の男女583人を対象に「土地」について調査したところ、土地所有者の38・7%が相続だったほか、土地保有者の33・6%に遊休地があることがわかった。土地活用に対する興味は40・3%に上った。同調査によると、「土地を持つているか」を聞いたところ、「はい」が46・5%、「いいえ」が53・5%だった。土地の入手で最も多いのが「購入」

で66・1%に達したが、相続(38・7%)が続いた。土地の購入目的では、「家を建てる」が50・6%を占め、「投資」とない(59・7%)は6・7%、「転売」がともに7・7%、「駐車場」(2・6%)、「その他」(2・2%)となつた。「土地を購入・競売していない」は34・7%だった。

土地活用の人気トップ3は「戸建て賃貸」(27・5%)、「駐車場」(23・6%)、「賃貸アパート」(13・7%)となつた。20~30代は駐車場、60代は戸建て賃貸、70代以上は賃貸併用住宅に関心が高いこともわかつた。「土地活用したくない」(59・7%)は6・7%程度を占めた。